

議会だより

そでがうら

市議会



袖ヶ浦市マスコットキャラクター「ガウラ」

No.168

平成28年11月1日
発行:千葉県袖ヶ浦市議会

福島県楡葉町を応援しよう

有志によるチャリティーさんま祭り



楡葉町のみなさんと
ゆず太郎も頑張ったよ!



22人の議員が決まりました

2ページ

9月定例会

決算認定 財政の硬直化進む	3～6ページ
議決結果	7ページ
8人が市政を問う 一般質問	8～10ページ
議会改革報告 イタジャイ公式訪問報告	11ページ
トピックス、表紙の写真から、 臨時会のお知らせ、12月定例会の予定	12ページ

9月定例会

会期 8月31日(水)～9月21日(水)
22日間

字区域・名称の変更(袖ヶ浦駅前)	1件
市道路線の変更・認定	2件
協定の締結(終末処理場工事委託)	1件
補正予算	5件
決算の認定	2件
人事案件(人権擁護委員)	1件
陳情	1件
発議案(意見書)	1件
合計	14件

※その他報告 3件

10月16日市議会議員選挙

新しく選ばれた22人の議員

任期：平成28年11月3日～平成32年11月2日

氏名	期数	氏名	期数
根本 駿輔	1	前田 美智江	3
山口 進	2	長谷川 重義	3
山下 信司	2	励波 久子	4
粕谷 智浩	2	佐藤 麗子	4
在原 直樹	2	笹生 猛	4
小国 勇	2	榎本 雅司	4
笹生 典之	2	阿津 文男	4
緒方 妙子	2	塚本 幸子	5
篠原 幸一	2	福原 孝彦	5
鈴木 憲雄	2	篠崎 典之	6
佐久間 清	3	渡辺 盛	7

※議員年数・生年月日順

定数2人減

選挙権年齢引下げ後県内初の市議会議員選挙

22人の新しい議員が決定

議員定数を2人減とする条例が可決されてから、初めての市議会議員一般選挙が行われ、22人の議員が決まりました。

また、選挙権年齢が18歳以上に引下げられてから県内初の市議会議員一般選挙でもありました。18歳・19歳の投票率は36・95%（選挙システムのある投票所のみを集計）でした。

議長・副議長の選出や、常任委員会などの新しい構成は、11月15日（火）午前10時から開催される臨時会で決定します。12月1日発行の議会だより臨時号で、議員の紹介と併せてお知らせします。

市議一般選挙で過去最低

投票率
54.04%

27年度決算 健全財政を維持するも 財政の硬直化進む



※**経常収支比率
90%超え**

平成27年度決算について、9月14日、15日の2日間にわたり決算審査特別委員会で審査を行いました。本会議最終日には、一般会計・各特別会計、水道事業会計決算について認定しました。

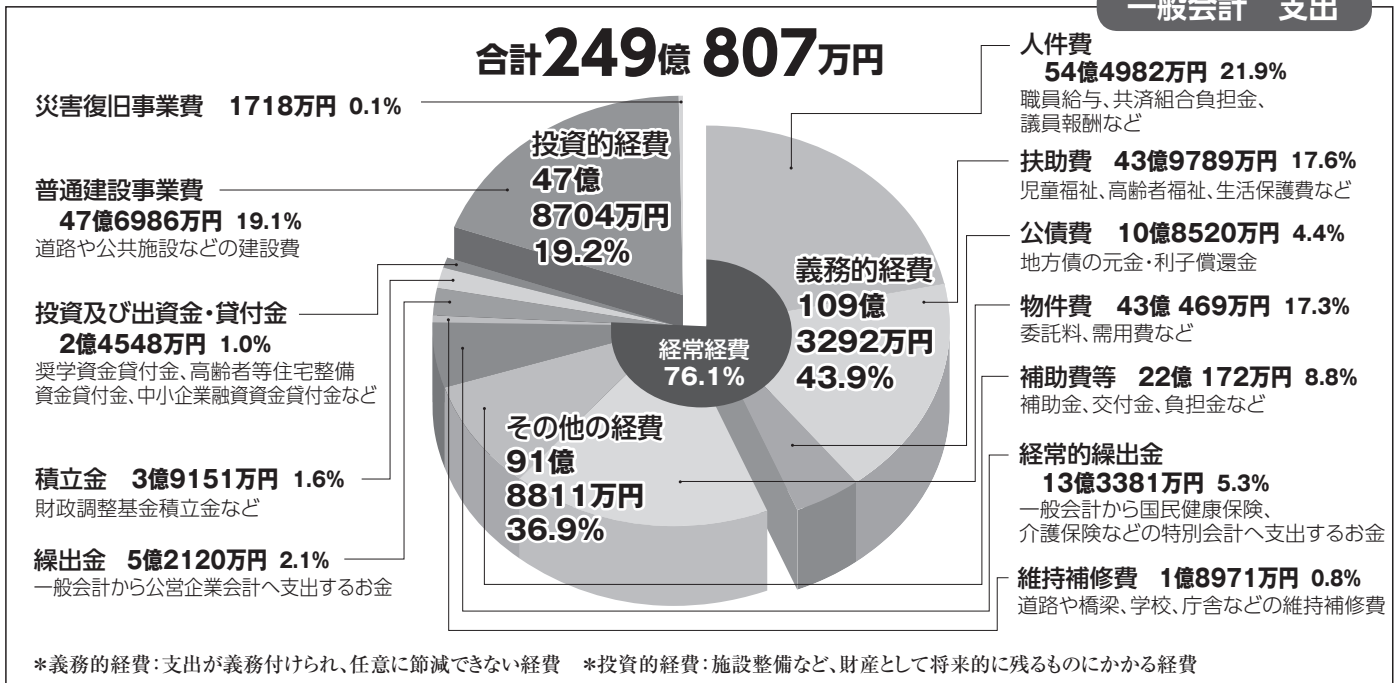
市税収入額は市制施行以後最低となり、経常収支比率は90・9%となりました。委員会で、「市民サービスが削られているのに委託料が減っていない。必要なものにはお金を使わなくてはいけないが、支出内容を精査してほしい。」などの意見がありました。

また、平成27年度財政調整基金残高は約42億円で、持続可能な財政構造確立のための集中的取組みでの残高見込みと比べ、約25億円増加しています。委員からは、「もっと事業が行えたのでは。」「取組みの見直しが必要では。」などの意見がありました。

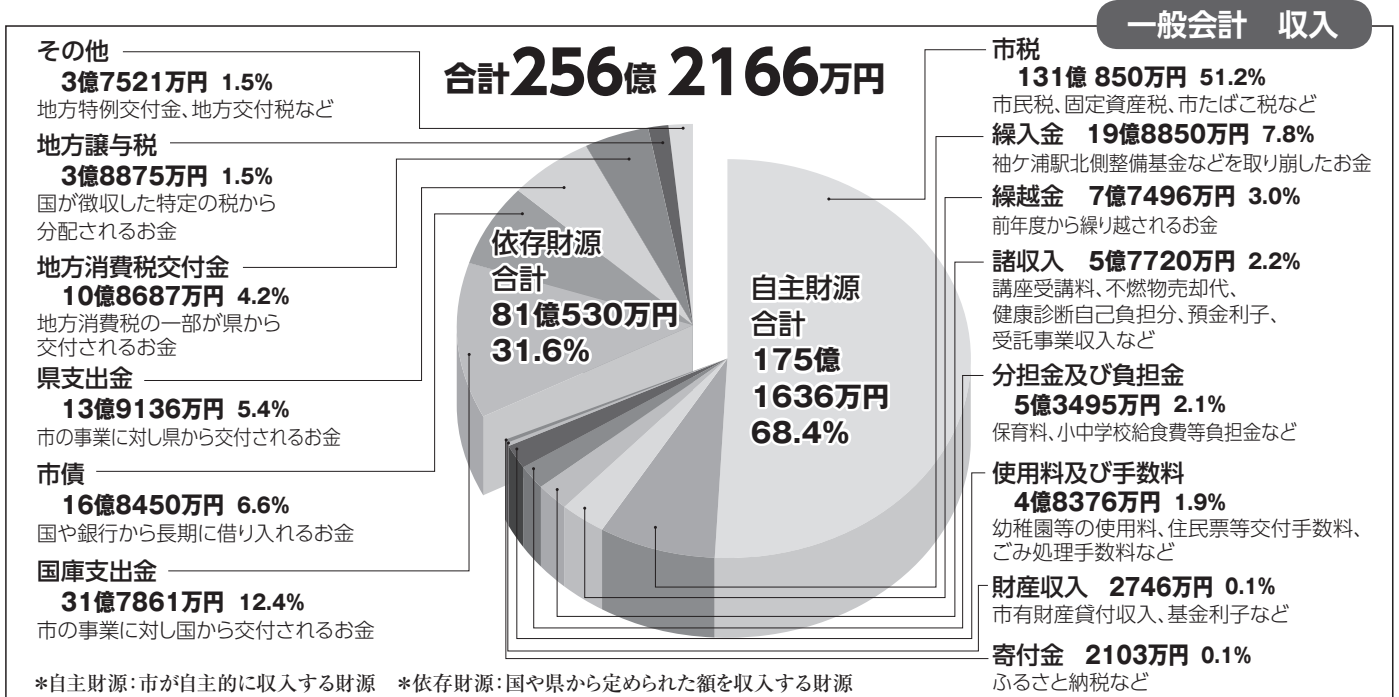
※市税等の経常一般財源のうち、経常経費に充当されている割合、高くなるほど自由度が低下し、政策的に使えるお金が少なくなる。

※1万円未満は四捨五入（一部調整あり）

一般会計 支出



一般会計 収入



税金の使い道をチェック!

みなさんが納めた税金が効率的に使われたか、決算審査特別委員会で確認しました。決算審査特別委員会での質疑を抜粋して掲載しています。会議録は1月頃ホームページに掲載予定です。

一般会計

持続可能な財政構造確立のための集中的取組み

Q 収支不足額の状況は。

A 計画当初の不足額58億円が、約11億円に減少しました。

Q 見込みと実績の差が大きい。見通しが甘かったのでは。

A 今後の財政を踏まえ、景気の動向を楽観視せずに試算をし、持続可能な取組みを行っていきます。結果として、その後の若干の景気の回復もあり収支不足額が圧縮しましたが、危機感を持って取組みました。

【市民生活】

Q 区等集会施設補助金の実績は13事業だが、区等からの全体の要望数と実施率は。

A 予算要求前の8月に各区等へ次年度の修繕計画を照会しており、要望があったものはすべて

て実施しています。

Q バス路線整備事業補助額減の理由は。

A 平岡線は、H26年6月に大幅な運行改正を行ったことなどから、補助額が977万円の減となり、また燃料費など経常費の減少で他の路線でも減額となりました。利用者は平岡線で385人の増、のぞみ野長浦線でも1129人増加しました。

【ふるさと納税】

Q ふるさと納税の実績は。

A 約2千万円の寄付があり、反対に市民が他市へ寄付し、H28年度の市民税控除による収入減は1469万円でした。



返礼品も充実 市のPRに繋がります

【交通防犯・消防】

Q 街頭防犯カメラの設置状況について。

A 袖ヶ浦駅前交差点と長浦駅前通りに1台ずつ設置しました。

Q 防犯カメラ映像の外部提供の実績は。

A H27年度中にはありませんでした。H28年度は現在3件あり、すべて警察署からの依頼です。

Q 道路交通安全法の改正を受けて中学生への交通安全指導の内容は。

A 主にDVDで自転車事故の悲惨さを訴え、自らが加害者となる場合もあるため、賠償問題の事例を紹介し保険の説明もしています。

Q 消防の無線区域が一元化したメリットは。

A 市境を超えて他市からも出動できるので、現場まで平均8分18秒で到着しています。県平均より約40秒早くなっています。

【健康・福祉】

Q 重度心身障がい者福祉タクシー事業で金額増の要因は。

A 申請者は約100人減少しましたが、H27年度から1回の乗車で券を2枚(1460円相当)使えるようにしたため、使い勝手が向上したことが要因だと考えます。

袖ヶ浦市福祉タクシー-利用券⑨ ⑨運転手の控へお願い 料金が730円(2枚利用の場合は1,460円)を超えるときは、超過分について利用者から受け取ってください。 認定番号 第...号 有効期限 平成29年3月31日 平成...年...月...日発行 発行所 袖ヶ浦市長 出口 清 袖ヶ浦市長 出口		袖ヶ浦市福祉タクシー ⑨運転手の控へお願い 料金が730円(2枚利用の場合は1,460円)を超えるときは、超過分について利用者から受け取ってください。 認定番号 第...号 有効期限 平成29年3月31日 平成...年...月...日発行 発行所 袖ヶ浦市長 出口 清 袖ヶ浦市長 出口	
乗車年月日 平成...年...月...日 乗車区域 区 乗車料金 円 料 金 円 運転者名 会社名	乗車年月日 平成...年...月...日 乗車区域 区 乗車料金 円 料 金 円 運転者名 会社名	乗車年月日 平成...年...月...日 乗車区域 区 乗車料金 円 料 金 円 運転者名 会社名	乗車年月日 平成...年...月...日 乗車区域 区 乗車料金 円 料 金 円 運転者名 会社名

1枚730円分 4月申請で36枚交付

Q 世代間支え合い家族支援事業の決算額が減少した理由は。

A H26年度から7件減り、3件でした。H28年度から一緒に暮らす高齢者の年齢要件を、65歳以上から60歳以上に下げ、利用の促進を図っています。



交差点にはみ出す草と木

Q ガウランドの使用料値上げの影響は。

A 対前年比で、利用者約1万5千人減、使用料は、前年度に旧料金での回数券等約1千万円の駆け込み購入があったため約800万円の減額となりました。

【都市整備】

Q 市道の除草は年2回だったが、いつから1回になったのか。見通しが悪くなり危険。

A 物件費の抑制でH27年度から1回に減らしました。安全面を考慮し改善していきます。

Q 海側土地区画整理事業のスラグの問題は。

A 組合が国立環境研究所に調査依頼をして、安全性に問題はないとの結果でした。安全性について、組合と一緒に地権者や購入者に説明していきます。

Q 空き家の相談に対し改善は図られたのか。

A 相談件数は44件で、草木の繁茂が一番多く19件、他は建物の一部飛散、ゴミの散乱、動物の出入りなどです。13件が改善し、18件が文書指導中、6件が未相続などで所有者を調査中です。7件は問題がなかったの指導不要でした。

【教育・生涯学習】

Q 給食に占める市内産の野菜利用率は。

A 43・6%です。米は100%袖ヶ浦市産です。

Q 奨学資金について、貸付けではなく給付型の検討はしたのか。

A 単独の自治体で取り組むには課題があるため、給付制度の創設は考えていません。国の動向を注視します。

Q 山野貝塚の報告書を作成しているが、文化庁の評価と市の動向は。

A この報告書が国指定史跡とするかの判断の基になります。文化庁が現地を見に来て範囲を決定しましたが、評価としては非常にいいと認識しています。市では指定後の史跡整備や保存活用計画を検討しています。

国保会計

Q 保険給付金が再び増加している要因は。

A 被保険者は減少していますが、一人当たりの医療費が増加しています。特に入院費は前年度比9・2ポイントの増となっております。

Q ジェネリック医薬品の利用促進状況は。

A H28年2月の診療分で56・53%利用され、前年より約6ポイント上昇しました。ジェネリック医薬品を使わなかった場合より1億6千万円の削減が図られました。

Q 国保法第44条一部負担金の減免申請の状況は。

A 実績はありません。H25年度にスタートしたのでしばらく様子を見て、他市と連携を図って調整していきます。

介護会計

Q 介護施設の受入れ状況は。

A H28年1月の施設の定員は273人で、待機者は139人です。



H27年度交付金で整備された小規模特別養護老人ホーム「みどりの樹」

水道事業会計

Q 4市で統合・広域化をすると、一般会計から1億5千万円の繰入は難しくなると思うが、今後の見通しは。

A 国庫補助金の変更があり、財政シミュレーションと施設整備計画の見直しをしています。覚書に沿って統合に向けて検討しています。今後の出資金額については未定です。

決算審査特別委員会	委員長	篠崎 龍夫			
	副委員長	村田 稔			
	委員	山口 進 粕谷 智浩 緒方 妙子 佐久間 清 榎本 雅司	山下 信司 小国 勇雄 鈴木 憲久 波 久子 阿津 文男		

賛成論



各分野の施策や削減努力を評価

【一般会計】

厳しい社会経済情勢の中、財政基盤の健全性維持と各分野での市民福祉の向上に努め、着実な社会資本整備に取り組んできたため、賛成する。

【国保会計】

財政運営が一層厳しい中、エネルギー医薬品の利用促進等医療費の削減に努め、保健指導により健康保持増進にも努力しているため、賛成する。

【後期会計】

保険料の収納率は前年度より上昇、事務費は円滑な運営に資するものであるため、賛成する。

【介護会計】

高齢化による介護需要の増加で前年度より1億5千万円近く増加しているが、利用者負担の軽減を図り、サービスの質向上に努めているため、賛成する。

反対論



きめ細かなサービスの削減に反対

【一般、国保、後期、介護会計】

27年度は「58億円の財源不足が生じる、このままでは市の貯金はゼロになる」として始めた持続可能な取組みの中間年度。市税収入の上ぶれなどで29年度に31億円になるとしていた財政不足額はすでに10億7600万円程に。財政調整基金も増やし42億円。財政見通しが甘かったと言わざるをえない。しかし27年度も精神障がい者医療費等給付に所得制限を導入、ガ

【平成27年度特別会計決算額】 ※1万円未満は四捨五入

会計名	歳入	歳出
国民健康保険	84億3726万円	81億4452万円
後期高齢者医療	4億5932万円	4億5762万円
介護保険	35億5098万円	34億9392万円
農業集落排水事業	5億6231万円	5億6116万円
公共下水道事業	15億 336万円	14億9790万円

※特別会計は、一般会計に対し、特定事業など収入・支出を個別に処理する会計です。

【平成27年度水道事業会計決算額】 ※1万円未満は四捨五入

区分	収入	支出
収益的収入及び支出	19億8287万円	19億6670万円
資本的収入及び支出	3億1444万円	7億2656万円

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する4億1212万円は、過年度損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんしました。

ウランド使用料金値上げ、緑地・街路樹の管理を1回に減。削った福祉や市民生活に支障が起きていくものは元に戻すよう強く求める。国保では、軽減世帯の拡充がされたが、1カ月分の給料や年金よりも高い国保税は全体での引き下げが必要。

後期高齢者医療は、滞納者の約半数が未申告・所得がない状況。正規保険証の交付を。介護では、一定所得以上の方のサービス利用料が2割負担に引き上げ、特別養護老人ホームの待機者も139名。

以上のことから反対する。

指定難病以外の難病・疾病対策の充実に関して国等への意見書の提出を求める陳情



文教福祉常任委員会に付託され、審査しました。主な質疑は次のとおりです。本会議においても全員賛成で採択となり、国へ意見書を提出しました。

【主な質疑】

Q 支給対象になっていない難病等の範囲拡大は。

A 国で第3次実施分の検討が始まっており、難病の範囲拡大が推測されます。

Q 指定難病以外の方に対する就業等のサポートは。

A 障がいの認定を受けられた方については就労支援の給付等があるので、既存の枠組みを使って支援します。

Q 難病法対象疾患以外の難病等の方への見舞金は。

A 当市での支給要件は県の指定難病受給者証交付者であるため、現在は困難と考えます。

平成28年9月定例会の議決結果

9月定例会では、議案9件、認定2件、諮問1件、陳情1件、発議案1件について議決し、すべての議案について原案のとおり可決されました。そのうち賛否が分かれた案件は1件でした。

◆賛否が分かれた案件◆

議案等	議決結果	付託委員会	山口進	山下信司	粕谷智浩	在原直樹	小国勇	笹生典之	緒方妙子	篠原幸一	村田稔	鈴木憲雄	佐久間清	前田美智江	長谷川重義	篠崎龍夫	茂木芳和	肋波久子	佐藤麗子	笹生猛	榎本雅司	阿津文男	田邊恒生(議長)	塚本幸子	篠崎典之	渡辺盛
平成27年度一般会計及び各特別会計歳入歳出決算の認定	原案認定	決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	-	○	●	○

◆議長は、地方自治法第116条の規定により、採決に加わりません。
◆議案名中の『袖ヶ浦市』及び、『～について』は省略表示してあります。

○ = 賛成 ● = 反対

◆他の議案は、全会一致で原案可決・認定・同意・採択されました◆

- 字の区域及び名称の変更（袖ヶ浦駅前）
- 市道路線の変更・認定（2件）
- 協定の締結（終末処理場の改築工事委託）
- 平成28年度一般会計補正予算（第2号）
- 平成28年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
- 平成28年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- 平成28年度介護保険特別会計補正予算（第1号）
- 平成28年度公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）
- 平成27年度水道事業会計決算の認定
- 人権擁護委員の推薦（深井明氏（新任））
- 指定難病以外の難病・疾病対策の充実に関して国等への意見書の提出を求める陳情
- 指定難病以外の難病・疾病対策の充実を求める意見書



詳細については袖ヶ浦市ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

袖ヶ浦市ホームページ <http://www.city.sodegaura.lg.jp> 議会事務局 ☎（62）3450

▲議決結果はこちらから

議会だよりがスマートフォンに届きます

新聞を取っていないなど議会だよりが宅配されない方や、忙しくてゆっくり読む時間の無い皆さんに。

空き時間で読める広報無料アプリ「i広報」が「マチイロ」にリニューアル！議会だよりや市の広報が発行されると通知が来ます。



Android用
スマホ・タブレット



ios用
i-Phone
ipadなど

議会を見てみよう



議会では、皆さんの日常に関わるさまざまなことについて審議しています。議場で直接議会を傍聴してみませんか。

傍聴の予約は不要です。入り口で受付カードを記入するだけです。出入りも自由です。

市役所市民課前、平川・長浦両行政センターでもテレビ中継を行っていますので、ぜひご覧ください。

録画配信は市議会ホームページから。

スマートフォンはこちらからどうぞ▶

（配信は、会期終了後約10日）



8人が市政を問う

一般質問

一般質問とは、市政のあらゆる疑問について、本会議の場で、市に対し議員が質問や提案を行うものです。

議員本人がQ & Aを要約し、作成した原稿を、登壇順に掲載しています。未掲載の内容も含め、一般質問の様子をホームページで録画配信中です。ご覧ください。

会議録は11月下旬に掲載する予定です。



各議員のQRコードから一般質問の映像が閲覧できます。会議録はホームページのほか、市役所2階の市政情報室や中央図書館、おかのうえ図書館でも閲覧できます。

会議録はこちらから



袖ヶ浦市議会 検索

篠崎 典之 議員 (日本共産党袖ヶ浦市議員)



・長浦駅・袖ヶ浦駅の改善と駅周辺整備等について
・街区整備、教育諸設備等の充実について



Q JR駅舎へのベンチ設置やバス停を明るく

A JR長浦駅、袖ヶ浦駅と周辺の整備について、(1)長浦駅ホームへのエスカレーター設置(2)長浦駅「みどりの窓口」復活(3)両駅自由通路へ休憩ベンチ設置(4)長浦駅バス停付近の照明設置への対応は、

Q (1)及び(2)JR東日本は「駅利用者の増加が必要」との見解で、引き続き関係団体と共に要望活動を行います。(3)JRと調整を行い、

本年11月には設置完了予定です。(4)街路灯の高照度LED化を検討する中で、バス停の照明もバス事業者と調整します。

Q 側溝や防犯灯、教育施設は安全第一に

A 道路側溝の蓋かけについて、通学路の他、

特に安全確保のため、街区公園の周りや明らかに危険な深い側溝は、優先的に進めたい。

Q 交通量や危険な状況

A を市で調査して、局的に対応していきます。

Q 客観的に危険な箇所の改善は、防犯灯も同様。どのような基準で設置しているのか。

A 宅地開発区域や住宅密集地では、道路交差点を起点に電柱1本置き、それ以外は実情に応じて設置しています。

Q 学校等教育現場で老朽化の未修繕が目立つ。「財政不足」と言われ遠慮がちではないのか。

A 定期検査も行っており、学校にも遠慮せず要望を上げるよう言っています。子どもたちの安全を第一に可能な限り予算対応しています。

小国 勇 議員 (志清会)



・農業振興について



Q 袖ヶ浦市の農業振興について

A 本市の5年後、10年後の農業をどのように捉えているのか。

Q 本市でも、全国的な問題である農業従事者の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の拡大などが懸念されていることから、魅力と収益性のある農業の実現を目指します。

Q 遊休農地の発生防止、解消にどのように取り組んでいるのか伺う。

A 農地中間管理機構等による受け手との交渉や、中間管理権の設定などの事業につなげることで、農地利用の集積・集約化を図り、遊休農地の解消に結びつけた

Q イノシシ被害の現在の駆除数、また駆除体制について伺う。

A ささまざまなイベントの開催、旬の野菜の情報提供を実施しています。

Q H28年度は7月末現在で71頭となっている。

A 本年度、鳥獣被害対策実施隊を新設し、さらにわな猟免許新規取得の補助制度を開始し、駆除体制を強化しています。

Q イノシシ肉を、ジビエ料理として提供できないか、またそのような流通経路の確保が可能か伺う。

A 処理施設建設や個体数確保など、コスト面の課題から提供することは困難と考えています。

Q ゆりのりのH27年度の実績で販売数が増加しているが、どのような取り組みを行っているのか。

A さまざまなイベントの開催、旬の野菜の情報提供を実施しています。

緒方 妙子 議員 (公明党)



・子育て支援について
・市内公共交通について



子ども・子育て支援新制度について

Q 利用する保護者にとってメリットは。

A 保護者の就労下限時間の緩和や地域の実情に合わせた保育施設の選択等が可能となりました。

Q H30年開設の認定こども園。入所待ち児童の解消やメリットは。

A 入所待ち児童の解消に資するとともに教育、保育に対する多様なニーズに対応できます。

Q 認定こども園に期待されるサービスは。

A 子育て支援の機能と休日保育、病児保育、3年保育、給食提供などの協議をしています。

Q 新制度の保育料について伺う。

A 施設の違いや公立、私立にかかわらず、

所得に応じた負担となります。市立幼稚園保育料は暫定のため、新保育料は来年度早々に示します。

市内公共交通について

Q 路線バス改善への取り組みについて伺う。

A 地域公共交通活性化協議会で課題と今後の方向性を検討します。

Q 公共交通に関する市民ニーズの把握は。

A 協議会委員の市民や自治会代表者等から意見をいただき、3年毎の市民意識調査にも項目を加え検討しています。

Q 補助額の多い路線の改善や取組みは。

A 運行ルートやダイヤ改正を行っています。イベント時にバスの乗り方教室を開催し、バスへの理解と関心を高める取り組みを行う予定です。

篠崎 龍夫 議員 (新政会)



・ポイ捨てごみへの対応
・食べ残り減量策
・飛行機騒音のその後



ポイ捨てごみへの対応

Q ポイ捨てごみをなくす活動をいろいろとやってきたが、減っていない。他でやっていることをマネしていかないか。

A ①「スポーツGOM拾い」は、ルールを決めて、ごみ拾いのポイント競争をするもの。全国で80回も開催されている。

②市原市は、環境美化重点地区を指定し、地区内のごみ拾いをするともに、最寄りの駅などでビラ等を配り、市民への協力を求めている。

Q いろいろな行っているが、今年も新しい取組みとして、市民から参加者を募り、駅前などの散乱ごみの収集を行います。当面は、この取組

みの実施状況や成果を見極めていきます。

食べ残り減量策

Q 飲食店から出るごみの6割が食べ残りといわれている。松本市では、「残さず食べよう! 30・10運動」を行っている。当市でも行わないか。外食時①適量注文。②会食開始30分は、席を立たない。③閉会前10分は、自席に戻る。

A 外食時の例を、まず市職員で実践します。食べ残しや食材の使い切りによる食品ゴミ削減について、引き続き市民等へお知らせします。

Q 外食時の例を、まず市職員で実践します。

A 市職員で実践します。

Q 外食時の例を、まず市職員で実践します。

A 市職員で実践します。

肋波 久子 議員 (日本共産党千葉市議員団)



・子育て支援について
・学校運営のあり方について
・身近な道路の改善について



公立保育所の増設で待機児童解消を!

Q 待機児童の現状と今後の解消見込みは。

A 8月で95名入所待ち、H30年度に認定こども園を開設予定。それまでは弾力的な受入れ、私立園の定員拡大、小規模事業者募集などを進めH31年度解消を目指します。

Q 私立園の定員拡大と入学前に支給しないか。

A 先進事例の状況を研究していきます。

Q 現在の面積基準を下回る状況もある。子どもの詰め込みは保育士の待遇を更に悪化させ、保育士不足となり待機児童解消につながらない。国、県の助成がなくても市の責任で公立保育所を増やし、

対応を検討しています。

待機児童を解消しないか

Q お金がないからというわけではないからと。官民合わせてさまざまな手段で安全性を第一に解消に向け努力します。

Q 就学援助制度を充実させ対象者にもれなく

Q 案内は分かりやすくし受給希望調査をすること。また入学準備金を入学前に支給しないか。

A 先進事例の状況を研究していきます。

蔵波小児童数 31年度がピーク

Q 蔵波小の今後の児童数の状況と対応は。

A H31年頃には20から30人程増加が予想され、1学級分程度教室が不足する見込みです。その後は減少が見込まれ、増加は一時的なものと考えられ、仮設校舎による対応を検討しています。

笹生 典之 議員

(新風会)



・新たな防災対策「タイムライン」の導入について
 ・袖ヶ浦市の教育環境と児童生徒の安全対策強化について



新たな防災対策「タイムライン」効果と検証は

Q タイムライン導入前との差異は何か？

A 導入後は、事前行動の更なる明確化、対応の統一化が図られ、チェックリスト的に使うことにより災害対応の漏れを防ぎ、先を見越した対応が可能となりました。

Q タイムラインによる市の事前行動をホームページやツイッターで伝え、事前行動の周知と検証をしていかないか？

A 今後タイムラインの周知について検討するとともに、自主防災組織等の各団体に對してもタイムラインの作成を促していきます。

なお、生活安全メールによる防災情報の発信をツイッターと連携するよう改善していきます。

※タイムラインとは：予測される台風等の災害到達前に「いつ」「誰が」「何を」するか「時系列で整理したもの」

篠原 幸一 議員

(新風会)



・市内小中学校の再編計画について
 ・飼い主のいない猫の問題について



市内小中学校の再編計画について

Q 君津市が10年後を目標準年次とする学校再編計画を策定。本市は、

A 6年後平岡小8学級、中川小11学級の予測で、この先大幅な減少が見込まれば検討します。

Q 幽谷分校はH26年度から小規模特認校として全区から児童を受け入れているが、今までの状況と成果を伺う。

A H26年度は16名中7名が区域外、現在は11名中4名です。特色ある教育活動を通し、大きな成果が見られています。

Q 幽谷分校の教職員体制と維持管理経費は、

A H24年度まで養護教諭を含め8人配置し

笹生 猛 議員

(創袖クラブ)



・次期総合計画策定について



市民が共有できる総合計画作成が大切

Q 袖ヶ浦市の総合計画の行政経営上の意義

A 団体として責任を持ち、行政・地域の経営体として将来を見通し総合的・計画的な運営を行う指針として重要です。

Q 必置義務が解除され、市としての見解は、

A 各地域の皆さんでよく考え、必要であればつくりたい。

Q 必置義務が外れたということは、「実情にあった地域づくりをしよう」ということであり、

地域づくりの自由度がより高まり、自治体の裁量が拡大した。地方自治の場面転換。総合計画をつくる上で新しい価値を持ち込まないと、法の趣旨と反する。総合計画の検証方法は？

A まちづくりの取組み、その課題、それらを明らかにし、次に反映させていきたいと考えます。

Q その検証方法は市民にわかりやすい方法か？総合計画に掲げた将来都市像の達成度合いが重要。この視点で検証が必要。市民の意見を具体的に取り入れる方法は？

A まず市民意識調査、次に市民の皆さんとの懇談、意見交換です。さらに無作為に抽出した市民の方々の意見交換を考えています。

市民参加の担保が絶対不可欠

Q 協働推進条例には市民参加が規定されていない。市民参画を担保せよ。

A 市民、行政などの役割分担や、基本理念などを定めます。

議会改革推進特別委員会 報告



カフェドぎかいの開催 開かれた議会へ!



袖ヶ浦高校の生徒も参加しました。

「開かれた議会」を目指し、平成26年11月臨時会で設置された「議会改革推進特別委員会」。議員選挙により改選となるため、今定例会で活動内容について報告しました。

議会改革推進特別委員会では、先の議会改革特別委員会で掲げられた10項目を基に調査研究を進めてきました。

委員会での最大の成果は、袖ヶ浦市議会として初めて、市民との意見交換会「カフェドぎかい」を開催したことでした。「カフェドぎかい」はワールドカフェ方式を取り入れ、参加者の率直で多様な意見を聴くことが出来たこと、参加者と議員の距離が縮まったこと、これらは「開かれた議会」となるための有効な手段であることが確認できました。

また、議会基本条例案の策定に着手し2つの分科会に分かれて検討し

ましたが、条例制定には至りませんでした。

議会改革の推進と言いつつ、実行に移せなかつた項目も散見出来来ます。今後袖ヶ浦市議会として、「市民に開かれた議会」を目指し、対話を重ね、市民の負託に応えられるよう更に議会改革を進めていきます。

委員会調査 報告書(抜粋)



- (1) 「カフェドぎかい」の発展的活用
- (2) 議会基本条例の制定への取組み
- (3) 合意形成のための構造づくり

本委員会の成果を踏まえ、今後、改革項目を実践して条例化を図ることを再度確認し、更なる議会改革にまい進していきます。



石川県能美市議会が視察に来市。ワールドカフェ方式で意見交換を行いました。

ブラジル イタジャイ市を公式訪問

姉妹都市継続の意思を相互に確認



平成28年7月21日(木)～28日(木)



イタジャイ市内にある公園
「袖ヶ浦への道」

田邊議長が、出口市長、大岩国際交流協会会長とともに、昭和54年から姉妹都市であるブラジル連邦共和国イタジャイ市を公式訪問しました。

この訪問で姉妹都市継続の意思を相互に確認するとともに、めざましい発展を遂げているイタジャイ市の様子を視察することができました。

イタジャイ市は港湾都市として発展し、姉妹都市提携当時8万人だった人口も現在20万人となっており、大変驚きました。

市長や議会代表者等の歓待を受け、短い時間でしたが情報交換を行い、共同宣言書を取り交わしました。また、イタジャイ市日伯文化協会や商工会議所とも意見交換を行い、日本総領事館の池田総領事も一緒に市内視察をしていただくなど、大変有意義な訪問となりました。

民間における交流発展にも期待をしています。しかしながら、ポルトガル語圏であることから、交流を深めていくための言葉の壁の克服にどのように取り組むかが、今後の課題だと感じました。

袖ヶ浦市議会議長

田邊 恒生



イタジャイ市議会代表と



ジャンジールイタジャイ市長と

共同宣言へ署名。サッカーイタジャイ杯の新しい優勝カップが贈られました。

※綾小路翔さん公認！



顔出しパネルに長蛇の列！大人気でした

「気志團万博袖ヶ浦有志応援団」 袖ヶ浦駅に顔出しパネル設置

気志團万博開催目前となった9月1日、袖ヶ浦駅自由通路北側で、顔出しパネルの除幕式が行われました。気志團万博のPRと袖ヶ浦市を訪れるたくさんの方々を歓迎するため、有志応援団が出資者を募り、気志團万博の舞台セットを手掛ける市内企業(株)シミズオクトに作成を依頼。クオリティの高い顔出しパネルに、気志團万博の来場者が列を作って撮影していました。

♪こりゃでっけっぺえ～♪

第3回大会 横綱は135kg！

9月24日にゆりの里で行われたドデカ・カボチャ大相撲大会。横綱に輝いたのは石橋久幸さんのドデカ・カボチャ。「アトランティックジャイアント」という種類で、三箇・鹿島・高谷地区の農家が中心となって栽培し、重さを競ったのが始まりです。どなたでも参加できますので、来年に向けて育ててみませんか。

注意：200kgを超える可能性があります。



でっけっぺえ～！
カボチャを前に話がはずみます

◆◆◆ 11月15日(火)は臨時会です ◆◆◆

10月16日の市議会議員一般選挙を終え、11月15日(火)午前10時から臨時会が開催されます。

臨時会では、議長の選出や常任委員会委員等の選任などを行います。

議会は傍聴できます。事前の申し込みは不要ですので、ぜひ直接議会をご覧ください。

表紙の写真から

10月1日袖ヶ浦駅前がおいしそうなさんまの香りに包まれました。

奈良輪と坂戸市場が昭和7年まで「榎葉村」だった縁で、震災復興の手助けになればと、地元有志で企画されたチャリティーさんま祭り。あいにくの天気にも関わらず、多くの来場者とボランティアの笑顔に溢れていました。さんま2000匹が、お昼には無くなるほど大盛況でした。



袖ヶ浦駅も昭和49年まで榎葉駅という名前でした。
※駅表札は郷土博物館所蔵

議会広報特別委員会
委員長 佐久間 清
副委員長 小国 久子
委員 阿津 文男、笹生 龍夫、篠崎 典之、前田 美智江、笹生 典之、小国 久子、脇波 久子

12月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
11/27	11/28	11/29 本会議 10:00～	11/30	12/1	2	3
4	5	6 本会議 (一般質問) 9:30～	7 本会議 (一般質問) 9:30～	8 本会議 (一般質問) 9:30～	9 本会議 (一般質問 予備日)	10
11	12	13 総務企画 常任委員会	14 文教福祉 常任委員会	15 建設経済 常任委員会	16	17
18	19 本会議 10:00～	20	21	22	23 天皇誕生日	24

*一般質問通告一覧表は11月25日頃、ホームページに掲載する予定です。
*12月定例会の予定は、11月22日(火)に開催される議会運営委員会で正式決定されます。詳しくは議会事務局(62-3450)へお問い合わせください。

発行/袖ヶ浦市議会 編集/議会広報特別委員会

〒299-0292 千葉県袖ヶ浦市坂戸市場1-1

TEL0438 (62) 3450 (直通)

袖ヶ浦市ホームページ <http://www.city.sodegaura.lg.jp>

袖ヶ浦市議会 検索

